

第71回近畿中学校総合体育大会（卓球競技の部）に関する連絡

1. 大会会場について

- ① 体育館への入場は、両日とも役員・監督は午前8時15分、選手・引率者等は午前8時30分を予定しています。8時以降、指示があるまでお待ちください。早朝からの体育館付近でのウォーミングアップは、駐車場も隣接し、周辺に迷惑がかかることが考えられます。十分にお考えの上、迷惑になるようなウォーミングアップはおやめください。また、体育館内でも、「エントランス・廊下・玄関前」等でのウォーミングアップ、ラケット・ボール等の使用はできません。
- ② 会場の体育館駐車場の使用は、大会役員の誘導・指示に従ってください。また、周辺に迷惑がかかりますので、体育館周辺の路上などには、絶対に駐車しないでください。ご協力ください。
- ③ 会場には冷房が入りますが、今夏の特別な暑さを考えると、冷房が十分に効果を発揮していない可能性があります。十分に水分・塩分の補給を促し、脱水症状にならないように準備をしてください。
- ④ 選手や応援の方の飲食（昼食）は2階の観覧席で行ってください。競技フロア内は必要な水分補給以外の飲食は禁止されています。なお喫煙は、必ず指定された喫煙スペースを利用してください。
- ⑤ 体育館内では大会役員の指示に従い、上靴、下靴の区別をお願いします。下靴は各自で持参した袋に入れ、お持ちください。
- ⑥ 体育館への出入りは2階出入り口を利用ください。
- ⑦ 観覧席では、府県ごとに定められた場所にお座りください。出場選手優先をお願いします。通路から前2列は応援席になりますので、応援が終わり次第、速やかに移動してください。また観客席からの「フラッシュ撮影」は、競技の妨げとなるため禁止します。
- ⑧ 宿泊取扱業者（名鉄観光）にお弁当を注文された学校は、指定された時刻までに弁当のゴミを所定の場所へ出してください。
- ⑨ 貴重品や私物の管理は、チームまたは個人でしっかりとおこなってください。私物の破損や盗難等がありましても、滋賀県実行委員会及び滋賀県中学校体育連盟卓球専門部は責任を負いません。
- ⑩ 体育館出口前の道路は、交通量が多くなっていますので、お帰りの際は事故等がないように十分ご注意ください。

2. 練習について

- ① 会場準備や役員打ち合わせ等のため、前日の練習はできません。
- ② 試合前に競技場で各府県15分間、練習ができます。各府県練習台の割り当てを受付時に渡しますので、それをご覧ください。怪我等に十分ご注意ください。譲り合ってください。なお怪我等がありましても、奈良県実行委員会及び奈良県中学校体育連盟卓球専門部は責任を負いません。

3. 運営について

【団体戦】

1. 試合はタイムテーブルに従って進行します。放送によるコールはしませんので、タイムテーブルの時刻に、選手、監督、アドバイザーはコートへ集まってください。ただし、進行が遅れてきた場合やコートの変更のある場合は、放送により連絡します。
ベンチは、予選リーグでは上の段の学校が本部席に向かって左側。下の段の学校が右側です。決勝トーナメントでは、番号の小さい方が本部席に向かって左側をお願いします。試合が連続する場合は、ベンチは移動しなくてかまいません。
2. 選手・監督の変更は、監督会議までに受付に申し出てください。その際には「選手・監督変更届」を提出してください。ただし、外部コーチ（アドバイザー）の変更はできません。
3. オーダーは、本部の進行テーブルに提出してください。
4. ベンチに入ることのできる人数は、選手8名以内、監督、アドバイザーの計10名以内です。
5. ベンチに入る監督は、監督用 ID カードをつけ、アドバイザーはアドバイザー用 ID カードをつけてください。
6. 相手のオーダーは試合コートにおいて、審判から渡されます。
7. 試合は2台併用での進行を基本としますが、本大会は中学生の大会で、時間には限りがあります。進行の遅れている対戦については、3台または5台進行になる場合があります。
8. 予選リーグが終わり次第、本部席で決勝トーナメントの抽選を行います。
9. 本大会でベスト4に入賞された学校は、全国大会への出場権を得られます。全国大会出場が決まった学校の監督は、閉会式後に各府県の専門委員長より大会要項等を受け取り、説明を受けてください。

【個人戦】

1. 試合はタイムテーブルに従って進行します。放送によるコールはしませんので、タイムテーブルの時刻に、選手、監督、アドバイザーはコートへ集まってください。ただし、進行が遅れてきた場合やコートの変更のある場合は、放送により連絡します。ベンチは、番号の小さい方の選手が本部に向かって左側、番号の大きい方の選手が本部に向かって右側をお願いします。
2. ベンチには、監督かアドバイザー、または同じ学校の選手のうちいずれか1名しか入ることができません。ベンチに入る監督は、監督用 ID カードをつけ、アドバイザーはアドバイザー用 ID カードをつけてください。同じ学校の選手がベンチに入る時には、審判長席でリボンをもらってそれをつけてください。
3. 本大会で上位の男女各12名が全国大会への出場権を得られます。ベスト8入りで負けた選手は、決定戦がもう1試合あります。 ※当日の監督会議でも説明します。
4. 全国大会への出場が決まった選手は、閉会式に全員参加してください。閉会式後、各府県専門委員長より大会要項等を受け取り、説明を受けてください。

4. ラケット・ラバーについて

- ① ラバーの張り替えは、指定された場所以外ではできません。
- ② ラバーをラケット本体に貼る場合に使用する接着剤は、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして J T T A が公認した※接着剤のみとします。
※ 日本卓球協会公認グルーリスト（ホームページ記載の最新版）参照
- ③ 本大会において、2008年3月19日に日本卓球協会ルール審判委員から発行された「大会におけるラケット検査」に基づいて、無作為に選んだ競技者または試合で使用するラケットの検査を実施する場合があります。検査し預かったラケットは、マッチ開始時に主審から選手に渡します。

5. その他

- ① 監督会議の場所は、2F 視聴覚室（文化棟）です。8時15分から行いますので時間厳守でご参加ください。
- ② 警報等により大会が順延あるいは開始時間の遅れが出る場合は、指定宿泊施設へ連絡が入ります。また、宿泊されない学校へは各府県専門委員長から電話で連絡します。
- ② 警報等により5日の団体戦が順延となった場合は、翌日6日に実施します。
従って個人戦を7日に行うこととなります

近畿中学校体育連盟卓球部申し合わせ事項

1. アドバイザー（外部）について

- (1) 学校長の承認を得、アドバイザー（コーチ）確認書を提出していることが条件です。
- (2) 団体戦の場合、1チームにつき1名、個人戦の場合、競技者1名につき1名のアドバイザーが認められます。
- (3) 1人が複数校のアドバイザーを兼ねることもできます。

2. 予選リーグの順位決定方法について

- (1) 対戦の勝敗で決定します。
- (2) 3校とも1勝1敗で並んだ場合は、勝ちマッチ／負けマッチを計算して決定します。
- (3) (2) が同じ場合は、勝ちゲーム／負けゲームを計算して決定します。
- (4) (3) が同じ場合は、勝ちポイント／負けポイントを計算して決定します。
- (5) (4) までで決まらない場合には、くじにより決定します。

3. 決勝トーナメントの抽選方法（優先順位）について

- (1) 予選リーグの1位校はシードされます。
- (2) 1位に同一府県の学校がある場合は、反対ゾーンになるように抽選します。
- (3) 1位校の抽選が終われば、2位校の抽選をします。
- (4) 2位校は、同一リーグの1位校と反対ゾーンになるように抽選します。
- (5) 1回戦で同一府県の学校が対戦しないように、2位校の抽選をします。